

平成14年度石川県保育士試験問題

精神保健

[解答は全て解答用紙に記入すること。]

1 次の文章を読んで正しいものには○、誤っているものには×を記入しなさい。

- (1) 求心性神経路は大脳皮質の決定を運動器官に伝える。
- (2) 延髄には呼吸など生命維持に直接関わる重要な中枢がある。
- (3) 過保護は母親の欲求不満の代償としてみられることがある。
- (4) 妊娠中の母親の飲酒や喫煙は胎児の発達にまったく影響しない。
- (5) 生後7～8カ月のこどもの人見知りは不安の現れであり異常とみなせる。

2 次に示すのは子どもの発達や行動に関する記述です。正しいものには○、誤っているものには×を記入しなさい。

- (1) ことばによる表現は子どものセルフコントロールに役立つ。
- (2) 誕生から4～6カ月の頃は馴染みのある刺激や人に愛着行動を多く示す。
- (3) 4才の子どもには母国語の言語の基礎のマスターは難しい。
- (4) 学童期での大きな心の変化は集団における自分の地位を知ることである。
- (5) 摂食障害は幼児期にみられる心身症の代表的なものである。

3 次の人名と関係の深いものを語群の中からひとつ選びその符号を記入しなさい。

ボウルビー	(語群)	ア、早発性痴呆	カ、知能検査
フロイト		イ、愛着理論	キ、リビドー
カナー		ウ、相互作用説	ク、児童虐待
エアーズ		エ、感覚統合療法	
ハント		オ、教科書「児童精神医学」	

4 子どものうつ病について知っていることを述べなさい。

5 児童虐待について知っていることを次の言葉を使って述べなさい。

児童相談所、保育士、ネグレクト、身体的発達、分離

受験番号

平成14年度石川県保育士試験解答用紙

精神保健

1	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
2	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
3	ボウルビー	フロイト	カナー		
	エアーズ	ハント			
4					
5					

受験番号	得点